

⑥ 夏も火災に注意しましょう

笠間市消防本部では、7月中に9件の火災があり出動しました。

夏は、蚊取り線香や古い扇風機からの出火など、火災発生の危険性が高まります。また、花火やバーベキューなど屋外で火を取り扱う機会が多くなります。各ご家庭をはじめ、地域ぐるみで火災の発生を未然に防ぐために、火の取り扱いについて注意しましょう。

蚊取り線香は・・・

寝るときは、布団に火がつかないように、距離を十分空けましょう。また、捨てるときは火が完全に消えていることを確認しましょう。

扇風機やエアコンは・・・

電源コード、電源プラグなどの点検、清掃をしましょう。電源プラグをコンセントに差し込んだ状態で、ほこりや湿気がたまったまま放置しておくとお出火する恐れがあります。また、劣化した部品が使用中に発熱、発火する恐れがあるため、古い扇風機の使用に注意しましょう。

お墓参りなどのときは・・・

線香やロウソクは、専用の燭台しょくだいや不燃性容器において使用しましょう。また、ロウソクの火は、その場を離れるときは消しましょう。

花火をするときは・・・

子どもだけではしない、させない。必ず大人が付き添いましょう。また、水バケツを用意し、花火が終わったら必ず水につけましょう。

バーベキューをするときは・・・

着火剤などを使用するときは、説明書を読み注意事項を守りましょう。また、ガスボンベを使用するときは、火気の近くに置かないようにしましょう。

全国的に火災の原因については「放火」が大きな要因の一つとなっています。家の周囲や誰もが容易に立ち入れる場所には、燃えやすいものを置かないこと。空家、物置、倉庫など夜間無人になる建物は施錠をし、自転車やバイクのカゴ等に燃えやすいものを置かないようにしましょう。

問 笠間市消防本部警防課 Tel 0296-73-0119

⑦ 熱中症を予防して、楽しい夏を過ごしましょう

今年は例年になく猛暑日が続く、市内でも7月中に48名の方が救急車で搬送され、昨年と比較すると1.5倍以上に増加しています。猛烈な暑さのピークは越えたと思われませんが、厳しい暑さはまだ続き、熱中症の危険が高い状態が続きますので、熱中症予防に心がけてください。

熱中症予防のポイント

○部屋の温度、湿度をこまめにチェック（温湿度計の設置をお奨めします）

○エアコン、扇風機を上手に使いましょう ○のどが渇く前に水分補給

○汗をかいたら、塩分と水分補給 ○日ごろからバランスの良い食事と体力づくりを

○無理せず適度な休憩を ○屋外では体をしめつけない涼しい服装で、日よけ対策を

こんな時は一刻も早く救急車を呼んで！

・意識障害（会話の受け答えがおかしい） ・けいれんしている

・運動障害（普段通りに動けない） ・体が熱いが、汗が出ない

問 笠間市消防本部警防課 Tel 0296-73-0119

健康・医療・介護・育児など24時間年中無休無料で相談が受けられます。

かさま健康ダイヤル24 ☎0120-3992-01